



# 菊武学園フラッシュニュース

## 名産大ウエイト団体 2 位 3 階級制覇 西日本インカレ



(表彰される名産大チーム=中央 2 人)

名産大ウエイトリフティング部は、6月28日に大阪府で開かれた西日本学生選手権で、男子重量別 10 階級のうち 3 階級

で優勝し、初めて団体 1 部で 2 位に輝く活躍でした。女子も団体で 4 位に入賞する健闘を見せました。

55 kg 級では、山口優人選手 (1 年) がスナッチでジュニア日本新記録を樹立するなどトータル 230 kg (スナッチ 107、C&ジャーク 123) 出して優勝しました。



(55 kg 級優勝の山口選手)

さらに 73 kg 級で西川輝選手 (2 年) がトータル 263 kg で 1 位、81 kg 級でも柳川友章選手 (3 年) がトータル 310 kg で 2 位以下を大きく引き離し優勝しました。

このほか 89 kg 級で片寄慎也選手 (4 年) が 2 位に入ったほか、3 選手が 5 位に食い込み健闘しました。女子は 59 kg 級で斎藤陽選手が 2 位に輝いたほか 3 選手が 3~6 位に入賞しました

## 菊専に e スポーツ部が誕生 さっそく全国大会出場、健闘



菊武ビジネス専門学校の部活動に、e スポーツやカードゲーム

を学ぶ「ゲームクリエイター部」(部員 37 名)が、2019 年 5 月に発足し、7 月 7 日、全国高校対抗 e スポーツ大会「STAGE:0 (ステージゼロ)」のフォートナイト部門に初参加し、パソコン上で熱戦を繰り広げました。

「ゲームクリエイター部」では、THIRDWAVE 社の e スポーツ部支援プログラムを導入し、オンラインでゲームができるシステムを整備。大会では、生徒 2 人 1 組が参加しました

全国から 818 チームが参加し、菊武ビジネス専門学校チームは 36 ポイントを上げ、302 位に食い込みましたが、上位 40 チームによる決勝大会への進出は残念ながら逃しました。

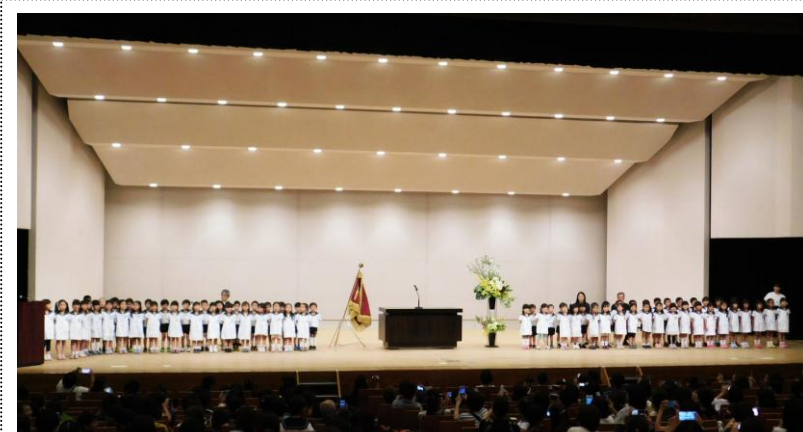
## 菊武幼稚園創立 50 周年を盛大に祝う 地域に根付いて歴史重ね 3466 名卒園

菊武幼稚園の創立 50 周年記念式典が 6 月 21 日、春日井市民会館大ホールで開かれました。在園の全園児 218 名とその保護者、学園関係者ら約 450 名が参列し、園の歴史を振り返り、ますますの発展を誓いました。

式典は、まず年長の園児 70 名による園歌の合唱ではじまり、石原靖章園長が「菊武幼稚園は昭和 44 年に創立しました。地域に根付いて歴史を重ね、卒園児は 3466 名を数えます。50 周年を節目としてさらに子どもたちの育ちを一層伸ばせるよう、より良い教育を目指します」と式辞を述べました。

続いて学校法人菊武学園の高木弘恵理事長が「幼児教育の重要性がますます高まっているだけに、学園全体でも幼稚園教育に力を入れていきたい」とお祝いの言葉を述べました。

アトラクションでは、地元の音楽愛好家で活動している「春日井リコーダーアンサンブル」(山中美代志代表)の 8 名が、「夢をかなえてドラえもん」「アンパンマンマーチ」などを演奏すると、園児たちも一緒に歌いはじめ会場に歓声が響きわたりました。



(年長の園児が園歌を合唱して 50 周年を祝う=春日井市民会館大ホール)



(式辞を述べる石原園長)



(リコーダー演奏者に園児が首飾りを贈る)

## 東京五輪第一関門 順当突破 アマ初試合の名産大高山選手

東京五輪を目指している名産大ボクシング部の高山勝成選手 (3 年) は、7 月 7 日、名古屋市で行われた全日本選手権県選考会のフライ級決勝戦で、対戦相手を 2-1 の判定で破りアマデビュー戦



(初勝利の高山選手=青のユニフォーム)

で初優勝しました。五輪の第一関門を、順当に突破し、8 月 31 日からの岐阜で開かれる東海大会に駒を進めました。プロで培った機敏なフットワークと適格なジャブ、パンチで圧倒。優勝戦では、双方が第 1 ラウンドから激しい打ち合いを展開、高山選手は強打を数多く繰り出し、時折ロープに追い詰めるなど優位に試合を進めました。

## 前名産大学院生の高木さん 環境で学術論文奨励賞を受賞

名古屋産業大学院を 2019 年 3 月に修了した高木祥太さん (31) の環境教育に関する研究が、学術団体「環境情報科学センター」(大塚直理事長)の学術論文奨励賞を受賞し、6 月 17 日、東京の主婦会館プラザエフで、受賞記念講演が行われました。



(記念講演する高木さん)

対象業績は、「生活環境圏における CO<sub>2</sub> 濃度の検証と環境教育への応用」。高木さんは、名産大、大学院に在籍し、伊藤雅一教授、岡村聖教授の指導で、地道な努力を重ね、さる 3 月 16 日の学位記授与式で、博士 (環境マネジメント) の学位が授与されました。



(受賞した高木さん=左)